

石クリ通信

5月号

短歌

薬剤師 石川 恵

生薬の試験で並んだ瓶の群れ どれも枯れた根と葉じゃないか
花火に螢 闇に光るもの好きなのね 友の言葉は核心をつく
ひな祭り 庭に香りし白梅を 髪に飾りし姪愛しかな
言の葉を徐々に覚えし甥っ子に 「どうじよ」と庭石渡され脱力
石クリ文無駄多すぎと言われるが 稀に好評いとありがたし

快適生活

看護師 澤田 彰子

ずっと次男と寝室を一緒にしていたのですが、中学生になる
のを機に自室で寝てもらう事になりました。今までは見たいテレ
ジも見られず、ゆつくり本も読めなかったのですが、今では寝
る前のひと時を存分に楽しんでます。寝ている時に蹴飛ばさ
れることも布団を取られることもなく毎日快眠です。

来年もまた...

事務 吉田 政子

春になると水仙、ムスカリ、花菰などの宿根草が土の手入
れなど一切してこないのに、プランターいっぱい花を咲か
せ楽しませてくれます。宿根草、ありがたいです。
そして同じ頃、毎年鶯の「ホーホケキョ」と言う鳴き声に
混じって練習中の幼鳥なのか「ケキョ ケキョ」お茶目な鳴
き声も聞こえてきます。早朝の忙しいひとときを和ませてく
れました。幾日か過ぎると、上手に「ホーホケキョ」と鳴く
ことが出来るようになっていく日々の変化を、今年も楽しむ
ことが出来ました。

また、来年の春告鳥の囀の頃を楽しみにしようと思います

ふたごちゃん

事務 森 多加子

うちの家族は全員たまごが大好き
です。とくに近くの魚屋さんで売ら
れている「若どりたまご」というの
がお気に入りです。十個入りなので
すが、必ずと言って良いほど「ふた
ごちゃん」がひとつ入ってます。朝
「ふたごちゃん」に当たると「今日
は良いことあるかなあ」とちよっと
嬉しくなります。



花見

看護師 太田 小百合

毎年恒例のお花見に
行ってきました。今年
は熊野神社の桜です。

ここは昔「恒例の行
事だからよろしくね。」
と先輩の圧を受けて花
見をした場所で、場所
取りや酒、おつまみの
調達に忙しく、桜を見
る余裕もなく「ああ疲
れた・・・」そんな感
じでした。

それでも今ボートと
桜の花を眺めている
と、思い出すのは昔の
ことばかり・・・私
にとつての古き良き時
代なんだと思います。



岩波ホール

事務長 石川 都

東京の岩波ホールの閉館が決まったとのニュースは、青
春の一頁がまた一つ閉じたようで悲しかった。

岩波ホールは神保町交差点の角で、岩波書店が入った岩
波ビルの最上階にあり、一般公開され難い良質の映画を発
掘して上映する映画館だった。学生時代にはビスコンティ
の「ルドヴィヒ二世・神々の黄昏」や、四時間近いギリ
シャ映画「旅芸人の記録」などを観、数年前にはグランド
シヤルトルーズ修道院の静寂の世界を無音で描いた「大い
なる沈黙」を、わざわざ日立から観に行った。

お茶の水駅周辺は、ほぼ半世紀前の私が予備校生活を
送った思い出深い青春の地である。駿台の授業は午前中で
終わったため、午後は神保町界隈の古本屋巡りをしたり、
友人と食べ歩きをしたり、主婦の友ビル最上階にあった女
性限定図書館で勉強や読書をして過ごした。

高校生でも大学生でもなく、一年先の確証もないとい
う不安定な立場ではあったが、ある意味で社会の枠にはめら
れずに何でもできる自由さもあった。夕方になると八階の
図書館の窓からビルの谷間に沈む夕日を見ながら、来年の
自分はどこにいるのか・五年後は・十年後は・と思
いを巡らしていた。(外国に留学することは視野に入っ
ていても、東京から離れるとは思わなかった。)

よもや五十年後の自分が全く地縁もない日立の地で、夫
や子や孫に囲まれて、小さなクリニクスの裏方をしている
なんぞ、まさに想定外の外の外であった。人生とはわか
らないものである・・・

何度も見たい映画

院長 石川 悟

先日ビデオ録画しておいた映画「ローマの休日」を
見ました。この映画を見るのはもう3、4回になりま
す。ストーリーはとも単純ですが、出演者も魅力的
だし、撮影場所もよいし、あらゆる世代で楽しめる映
画だと思います。

ドキドキ・ハラハラが続く映画、社会の矛盾を追求
した映画、痛快時代劇など楽しい映画はたくさんあり
ますが、大人も子供も楽しめて、さらに何度も見る気
になるものはそう多くありません。思いつくのは「サ
ウンド・オブ・ミュージック」、「カサブランカ」、それ
にチャップリンの「街の灯」、「ライムライト」、「黄金
狂時代」、日本のものでは宮崎アニメの「風の谷のナウ
シカ」、「となりのトトロ」などです。

この通信を読んだ方で、映画について詳しい方がい
らしたら、ぜひお勧めの映画を紹介してください。

菜の花

看護助手 柴田 さち子

家の近くで素晴らしい景色を見ました。一面の黄色
と緑のじゅうたん・・・以前千葉に旅行に行った時も
一面の菜の花畑で感動した事を思い出しました。それ
が自分の家の近
くで見られた事
の驚き！車を
停めて写真に収
めました。
春が来ました
ね。菜の花は春
の花、私達の目
を楽しませてく
れます。



年長さん

通信・ウェブ担当 石川 香

春から娘が年長になりました。通っている保育園で
は、年長さんは皆の憧れの的。バスに乗ってお出かけ
が多く、手を振って見送られる姿が「かつこいいい」
「リズム」と呼ばれる体操の決めポーズがピシッと決
まっています。『かつこいいい』雑巾縫いや縄跳びなど他の学
年ではまだ出来ない特別なことを、一生懸命こなして
いる姿がなんとも『かつこいいい』のです。

先日は助川山に遠足に行き、荷物を背負いながら
険しい山道を山頂まで歩き、すかんぼの汁を吸い、コ
ゴミとゼンマイをお土産に持って帰ってきました。保
育園で皆に振る舞うようです。何ともたくましいです。
6月にはお泊まりもあり、荷物を全て管理し、自分
のことは自分でやります。『かつこいいい』